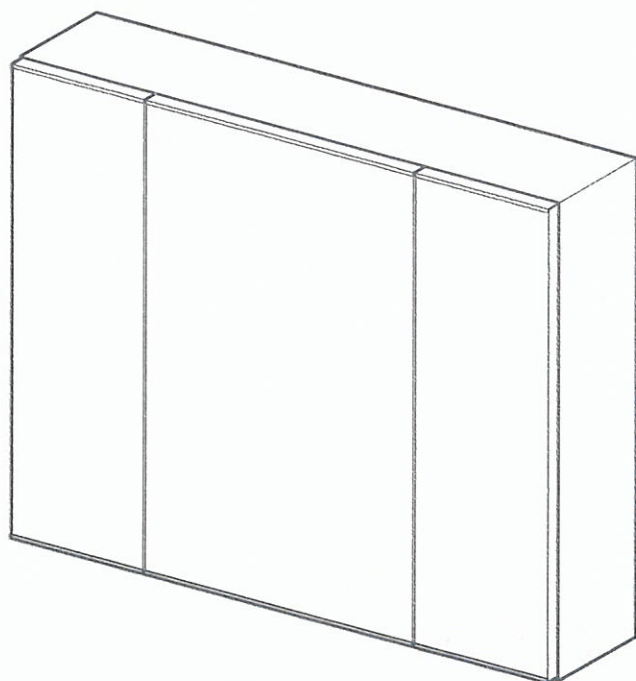


タカラ ミラーキャビネット

取扱説明書 (お客様へ)

設置説明書 (設置される方へ)

木製タイプ ミラーキャビネット



もくじ

取扱説明書

ページ

- 1.各部の名称 1
- 2.使用上のご注意 1~3
- 3.仕様 3
- 4.使用方法 3~4
- 5.お手入れのしかた 4~5
- 6.『故障かな?』と思ったら 5
- 7.アフターサービス 5

設置説明書

- 1.設置される方へのお願い 6
- 2.取付寸法図 6
- 3.設置上のご注意 7~8
- 4.設置手順 8~10
- 5.点検・仕上げ 11
- 6.お願い事項 11

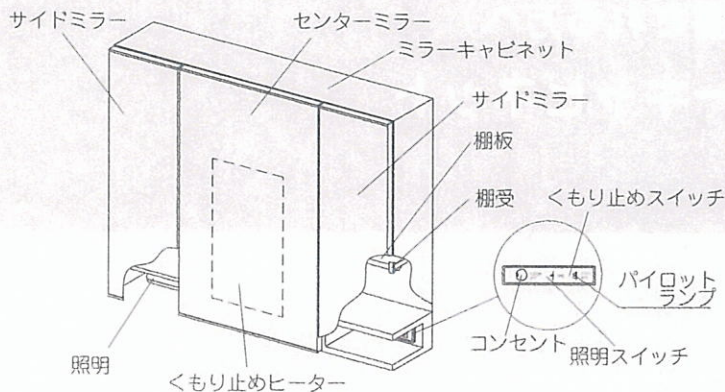
お客様へ このたびは、タカラ ミラーキャビネットをお買い求めいただきまして、誠にありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
またお読みになった後は、いつでもご覧になれる所に大切に保管してください。

設置される方へ 設置後は、この説明書を必ずお客様にお渡しください。お渡しできない時は、わかりやすい位置に紛失しないよう納めておいてください。

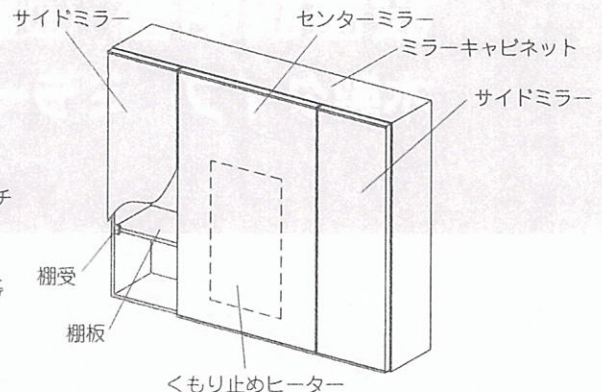
タカラスタANDARD株式会社

取扱説明書（お客様へ）

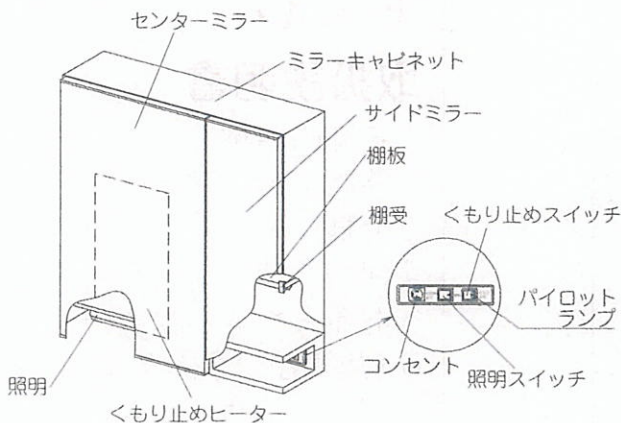
1.各部の名称



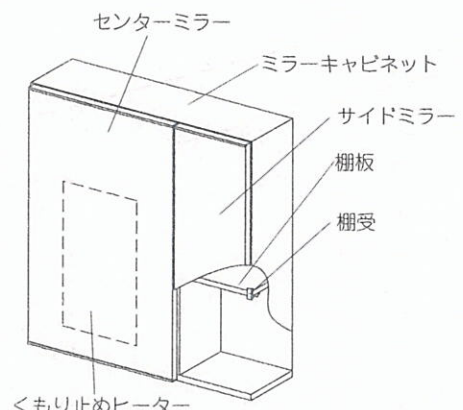
照明・コンセントありタイプ（3面鏡）



照明・コンセントなしタイプ（3面鏡）



照明・コンセントありタイプ（2面鏡）



照明・コンセントなしタイプ（2面鏡）

2.使用上のご注意

安全上のご注意（必ずお守りください）

- ここに示した注意事項は、守らないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる場所に必ず保存してください。
- 組込まれる機器・器具などについては、それぞれの取扱説明書および製品本体に表示されている事項をお守りください。
- 表示内容を見逃して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷を負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は「傷害を負う危険が想定される場合および物的損害のみ発生が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



このような図記号は、してはいけない「禁止」内容です。



このような図記号は、「水掛け禁止」内容です。



このような図記号は、「分解禁止」内容です。

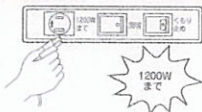


このような図記号は、必ず実行していただく「強制」内容です。

安全上のご注意（必ずお守りください）

⚠ 警告

- 電源コンセントの表示容量（ワット）をこえる電気器具を使わないでください。



- 発熱により、火災の原因になることがあります。

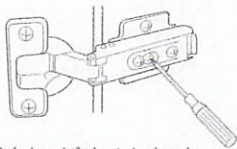
- スイッチ・コンセントに水をかけないでください。



- 感電や火災の原因になることがあります。

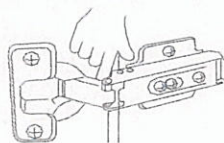
⚠ 注意

- 扉が傾いたり、ガタついている時は、丁番のネジを締め直してください。



- 扉が落ちて、ケガをするおそれがあります。

- 開閉時に丁番にさわらないでください。

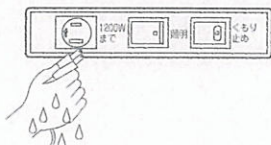


- 丁番に指をはさんでケガをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。

- ぬれた手でコンセントにさわらないでください。



- 感電するおそれがあります。



- 扉や取っ手にぶら下がらないでください。



- 扉がはずれて、ケガをするおそれがあります。

- ランプは指定のワット数と形状のものをお使いください。



- ワット数や形状が大きいと火災の原因になることがあります。

- 扉を大きく開けすぎないでください。



- 扉がはずれて、ケガをするおそれがあります。

- 修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造をしないでください。



- 火災や感電、ケガをするおそれがあります。

- 点灯中のランプ表面には、直接手を触れないでください。



- やけどをするおそれがあります。



- 部品が破損・脱落したり、ゆるんだりしている場合は、速やかに修理を依頼してください。小さな部品の場合も、同様に修理を依頼してください。

- そのまま放置すると思わぬ事故（けがや誤飲）がおこる可能性があります。

快適にご使用いただくためにお守りください。

- コンセント使用後は、必ず電気器具側のスイッチをOFFにしてからプラグを抜いてください。またコンセントにプラグを差し込んだままにしないでください。
- 長期間の繰り返しによってコンセント部が損傷し、通電不良になるおそれがあります。

- 化粧品（マニキュア除光液、毛染め液、ジェル系クレンジング剤など）をキャビネットや扉にこぼさないでください。こぼした時はすぐにふき取ってください。
- 変質や変色のおそれがあります。

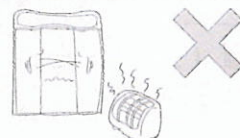
快適にご使用いただくためにお守りください。

- キャビネットに湯水をかけないでください。



- 変形や変質のおそれがあります。

- キャビネットの近くにストーブやドライヤー等を近づけないでください。



- 熱により、ソリや変色のおそれがあります。

- 棚板へ過度に重い物をのせたり、偏って物を収納しないでください。
- 棚板が変形する恐れがあります。 (間口10cm当たり2kg以上は避けてください。)
例：30cmの棚板1枚につき6kg以下

3.仕 様

	照明・コンセントありタイプ				照明・コンセントなしタイプ			
間口	75	90	105	120	75	90	105	120
製品寸法 (単位: mm) 間口X奥行X高さ	750X190X920 (2面鏡)	900X190X920 (3面鏡)	1050X190X920 (3面鏡)	1200X190X920 (3面鏡)	750X150X1040 (2面鏡)	900X150X1040 (3面鏡)	1050X150X1040 (3面鏡)	1200X150X1040 (3面鏡)
本体	木製							
ミラー	防湿塗装鏡							
定格電圧	1 0 0 V							
くもり止めヒーター	3 0 W							
照明器具	昼白色蛍光灯 1 5 W	昼白色蛍光灯 2 0 W						
スイッチ	タンブラースイッチ							
コンセント	1口 消費電力1 2 0 0 Wまで							

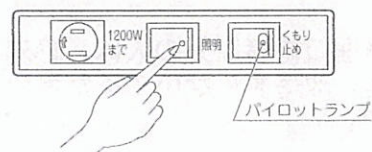
4.使用方法

スイッチ・コンセントの使いかた

※照明・コンセントありタイプの場合のみ

①ランプを点灯させる

- 照明スイッチを押すと、ランプが点灯します。
- ランプを消灯させるときは、もう一度スイッチを押します。

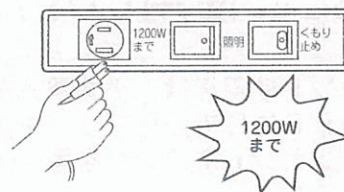


②ミラーのくもりをとる

- くもり止めスイッチを押すと、くもり止めヒーターが作動します。
- 作動中は、スイッチ部のパイロットランプが点灯します。
 - ・ くもり止めヒーターは、スイッチを入れてから効果が現れるまで7分程度かかります。
 - ・ くもり止めヒーターは、ミラー中央部のくもりのみ取り除くことができ、全面のくもりを取り除くことはできません。
- くもり止めヒーターを切るときは、もう一度スイッチを押します。

③コンセントを使う

- 電気器具は、そのスイッチがOFFの状態を確認した上で、プラグをコンセントにしっかりと差し込んで使用してください。
- 電気器具のプラグをコンセントに軽く差し、右に90°まわしてから奥までしっかりと差し込んで使用してください。



ご注意：コンセントに、消費電力1200Wをこえる電気器具は使用しないでください。

- 電気器具を使い終わったら、そのスイッチがOFFの状態を確認した上でプラグをコンセントから抜いてください。

④ランプ・くもり止めヒーターを切る

- ご使用後は、必ずランプ・くもり止めヒーターをOFFにしてください。

扉の調整のしかた

※調整には⊕ドライバーが必要です。

扉がガタついたり、扉に段違いが発生した場合は、下記の要領にしたがって締め直しまたは調整を行ってください。

●丁番の調整のしかた

●扉ガタつきの修正

Aのネジをしっかりと締め込んでください。

●扉の前後方向の調整

Aのネジを緩めることにより扉が前後に動きます。

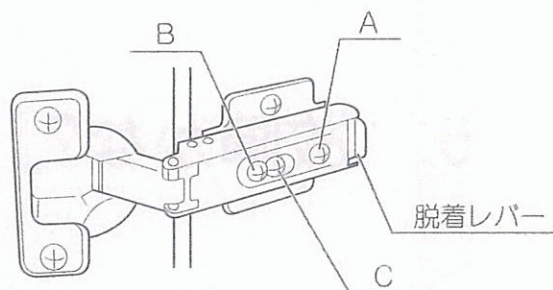
●扉の左右方向（段違い）の調整

Bのネジの締め込み代で調整してください。

●扉の上下方向の調整

Cのネジの緩めることにより扉が上下に動きます。

注) 調整終了後、緩めたネジを締めなおしてください。



棚板の位置の変えかた

●棚板のはずし方

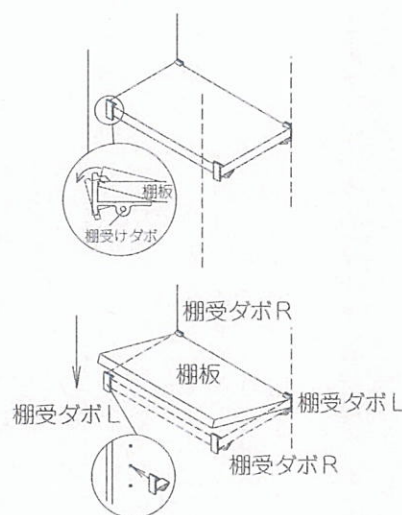
前側のダボの上部に親指をかけ、手前にはじいてください。

●棚受けダボの取付け方

図Bに従って希望の位置にダボをしっかりと奥まで差込んでください。

●棚板の設置の仕方

奥のダボに棚板を差し込み、次に前のダボの上から棚板を押し込んでください。



5.お手入れのしかた

いつまでも美しく快適にご使用いただくためには日頃のお手入れが大切です。

なお安全にお手入れしていただくために、ゴム手袋の着用をおすすめします。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。商品をいためるおそれがあります。



ミラーのお手入れ

- 水を含ませた布またはスポンジでふいてください。その後、乾いた布でふき取ってください。落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れをおとしてください。その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

※中性洗剤以外の洗剤でミラーをふき取ると、シケ（ミラーの腐食）の原因になることがあります。

キャビネットのお手入れ

- 汚れがついた時は中性洗剤をつけた布でふき取った後、かたくしぼった布で余分な洗剤をふき取ってください。

蛍光灯ランプがつぎのような状態になったらランプの寿命です。ランプを交換してください。
その際、グロースタータも一緒に交換することをお勧めします。

- ランプの端部が黒ずんできたとき／点滅を繰り返すとき／明るさが低下したとき

ご注意：必ずスイッチを切り、ランプが冷えてから交換してください。

①新しいランプおよびグロースタータと交換してください。

- 間口120cm～90cmの場合、昼白色蛍光灯ランプ20W FL20SS/18(FL20S)グロースタータ：FG-1E]
- 間口75cmの場合、昼白色蛍光灯ランプ15W FL15[グロースタータ：FG-1E]

②ランプが点灯するのを確認してください。

6.『故障かな?』と思ったら

アフターサービスをお申し付けになる前に、つぎの点をお調べください。

現 象	確 認 事 項	処 置
照明スイッチを入れても蛍光灯ランプが点灯しない。	蛍光灯ランプはしっかりはまっていますか。	蛍光灯ランプをしっかりとめ直してください。
	グロースタータがゆるんでいませんか。	グロースタータをしっかりとねじ込んでください。
	蛍光灯ランプが切れていませんか。	新しい蛍光灯ランプと交換してください。
蛍光灯ランプがチカチカする。	蛍光灯ランプはしっかりはまっていますか。	蛍光灯ランプをしっかりとめ直してください。
	蛍光灯ランプが古くなっていませんか。	蛍光灯ランプの両端が黒くなっている場合は、新しい蛍光灯ランプと交換してください。
くもり止めスイッチを入れてもミラーのくもりが取れない。	3分以上経過してもミラー表面が暖かくなりませんか。	点検修理を依頼してください。
コンセントの電源で電気器具が使えない。	プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。	プラグをしっかりと差し込んでください。
扉が傾いたり、扉がガタついたりする。	丁番の固定ネジがゆるんだり、丁番が変形したりしていませんか。	ネジがゆるんでいる場合は、締め直してください。それでも直らない場合や丁番が変形している場合は、点検修理を依頼してください。

以上のことをお調べになり、それでも具合の悪いときはお買い求めの販売店または下記フリーダイヤルへご連絡ください。

7.アフターサービス

タカラ ミラーキャビネットのアフターサービスは、お買い求めの販売店へお申し付けください。
また、おわかりにならないときは、下記フリーダイヤルへご連絡ください。



0120-557-910

受付時間 9:00～18:00（土日祝、夏期・年末年始休業日を除く）

アフターサービスをお申し付けの際は、つぎのことをお知らせください。

- (1) 製品名 木製タイプ ミラーキャビネット
- (2) 機種名 (キャビネット内側面の検査合格証に表示しています。)
- (3) 故障または異常の内容 (できるだけ詳しく)
- (4) ご住所・ご氏名・電話番号・道順

●修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。	
技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。
出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する料金です。

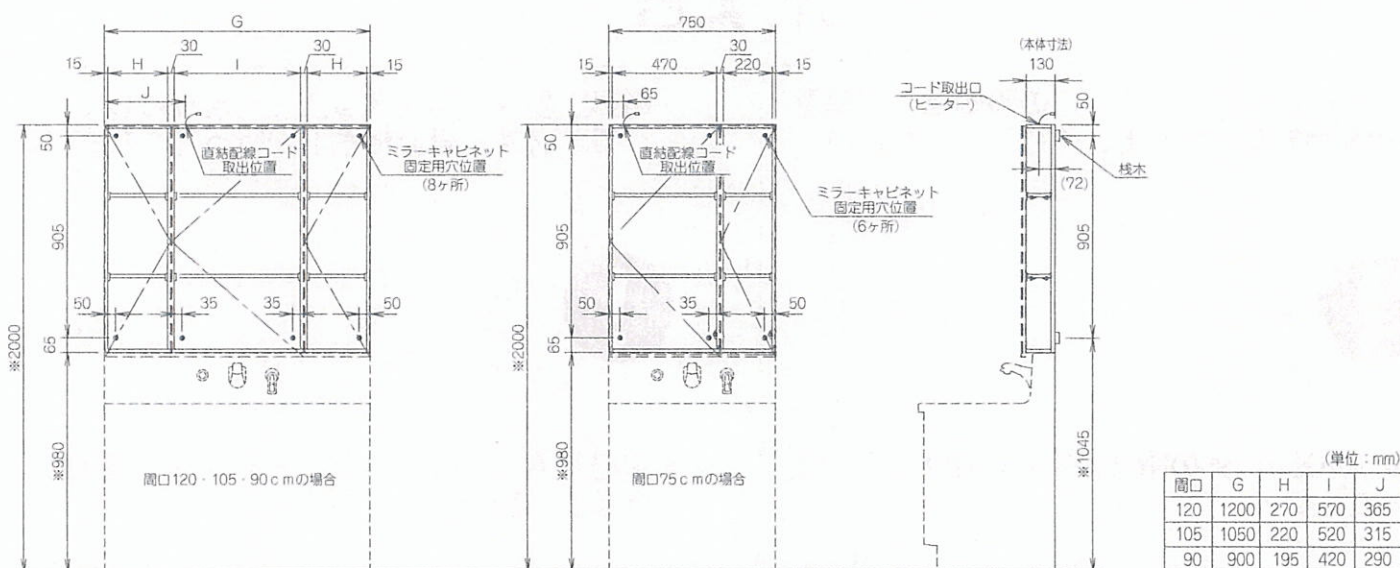
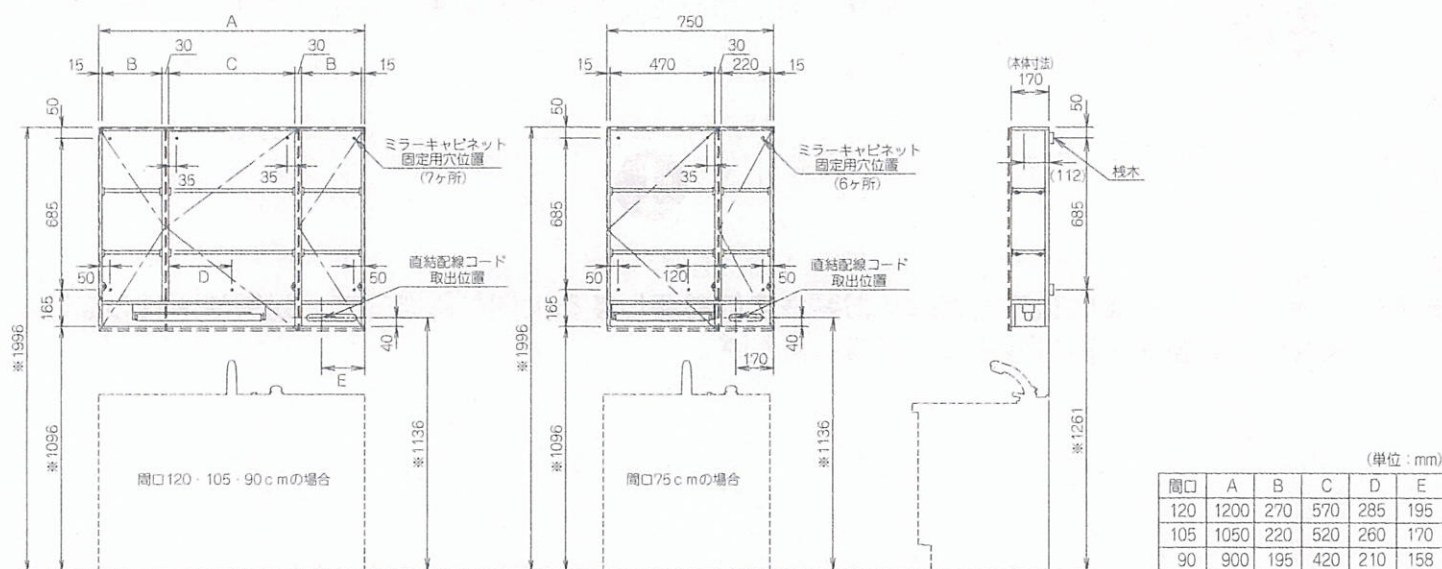
設置説明書 (設置される方へ)

1. 設置される方へのお願い

- この説明書は、設置上のご注意と手順を記載しています。設置前に必ずお読みの上、正しく設置していただくようお願いいたします。
- 電源直結配線される際の電気工事は、必ず電気工事店に依頼してください。
- 本商品の設置が終了しましても、他の作業が残っている場合は万一の場合にそなえ、商品に布等をかぶせて保護してください。
- 設置後は、この説明書を必ずお客様にお渡しください。
お渡しできない時は、わかりやすい位置に紛失しないよう納めておいてください。
- 梱包資材等の不要部材は、法令にしたがって適正な処理をお願いします。

2. 取付寸法図

注) 図はカウンター高さ75cmの場合を示しています。カウンター高さ80cmの場合、※印の寸法は、+50mmとなります。



3.設置上のご注意

設置前のご確認

- 取付用栈木が、壁面の所定の位置に設置されているか確認してください。(取付寸法図参照)
- 直結配線工事の際には、あらかじめ電源ボックスを指定位置に設置しておいてください。(取付寸法図参照 直結する屋内配線側電線には、VVFケーブルφ1.6またはφ2.0単線が適合します。)

必ずお守りください。(安全上のご注意)

- 設置作業前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上、正しく設置してください。
- 表示内容を見逃して誤った設置をしたときに生じる危害や損害の程度は、次の表示で説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。



この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」の内容です。

- 設置完了後、各部の点検を行い、異常のないことを確かめてください。
- 本体に同梱されている取扱説明書は、お客さまにお渡しする大切な書類です。紛失や汚れのないように保管し、設置完了後お客さまにお渡しください。

警告

- ミラーキャビネットなどの設置は、建築壁の構造を確かめて正しく行ってください。



- 落下して、けがをするおそれがあります。



- 火災、感電の原因になることがあります。

- 交流100V以外の電源は絶対に使用しないでください。



- 火災・感電の原因になります。

- 定格15A以上のコンセントを単独で使用できるように設置してください。



- 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

⚠ 注意

- 仕上げに使われる溶剤・洗剤・その他の薬品類は、それぞれの注意表示にしたがって、正しくお使いください。



- 使い方を誤ると、人体に悪影響を及ぼしたり、使用部材の損傷や劣化の原因になります。

- 設置完了後は、扉のガタつきや丁番のゆるみのないことを必ず確認してください。



- 使用中に扉が落下して、けがをす
るおそれがあります。

快適にご使用いただくためにお守りください。

- 浴室内等の湿気の多い場所への設置は避けてください。



- 製品が早く痛むおそれがあります。



- 直射日光や殺菌灯が当たる場所、高温になる場所への設置は避けてください。



- プラスチック部品や塗装部品が変色するおそれがあります。



- 工具類等をキャビネットに落としたり当たったりしないでください。



- 傷がついたり欠けたりするおそれがあります。

- 梱包材の中には付属部品がはいっていますので、入れたまま捨ててしまわないようにご注意ください。



- ミラーキャビネットのウラ面を傷つけないように注意して設置してください。



- 配線を傷つけるおそれがあります。

4. 設置手順

下記の順序にしたがって設置作業を進めてください。※

(1) 付属部品の確認 → (2) ミラーパネルの取付 → (3) コンセント・スイッチ取付枠の取りはずし →

※

(4) ミラーキャビネットの取付 → (5) 直結配線工事 → (6) ランプ固定テープの取りはずし → (7) 扉の調整

※照明・コンセントなしタイプは不要

(1) 付属部品の確認

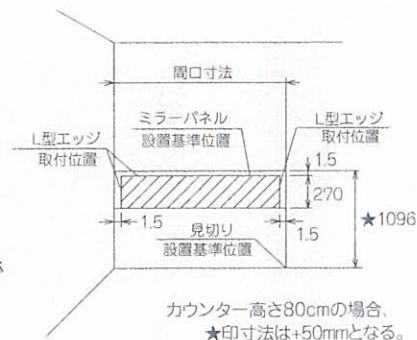
付属部品が揃っているか確認してください。

ミラーキャビネット	小物セット	取扱・設置説明書	1部	
		トラスネジ	8本	壁面固定用
		皿タッピンネジ3.5×14	2本	ヒーター配線蓋固定用
ミラーパネル	小物セット	エッジカバー（小）	2本	
		エッジカバー（大）	1本	
		皿タッピンネジ	3本	
		ネジキャップ	3個	
		ネジ座金	3個	

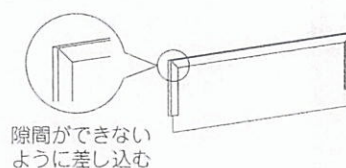
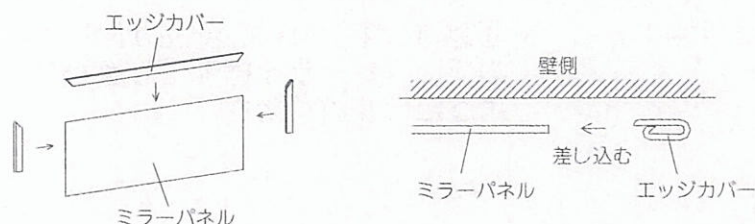
(2) ミラーパネルの取付 ※ミラーパネル[別売部品]設置の場合のみ

①壁面に図示寸法にて基準線を引いてください。

ご注意：躯体の水平、垂直の確認をしてください。
躯体と基準線の水平、垂直がでていないとセットのスキマが大きくなる可能性があります。



②ミラーパネルに付属されているエッジカバーをミラーパネルに奥までしっかり差し込んでください。
先端の45°カット部で隙間ができないようにしてください。



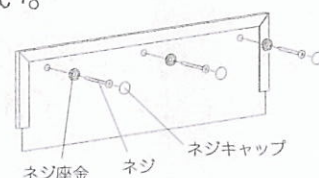
③ミラーパネルを取付てください。

イ) ミラーパネル裏面に貼付けてある両面テープの離型紙を剥がしてください。

ロ) ①で墨出しした基準線にそって、パネルを壁面に貼付けてください。

ハ) ネジ座金を介した付属のネジで壁面に固定してください。

ニ) 付属のネジキャップを上からはめてください。



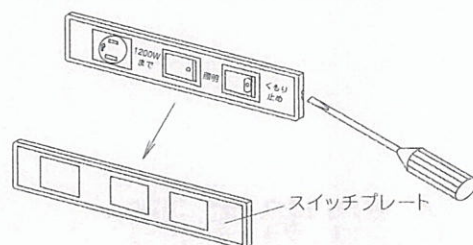
(3) コンセント・スイッチ取付枠の取りはずし

※照明・コンセントありタイプの場合のみ

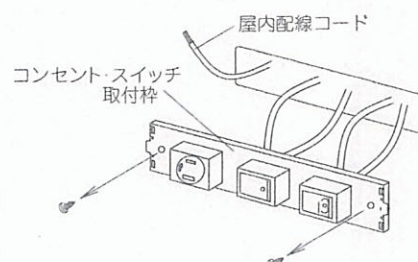
①スイッチプレートをドライバーではずしてください。

②コンセント・スイッチ取付枠のネジをはずし、取付枠を手前に引き出してください。

ご注意：コンセント・スイッチ取付枠を引き出す時、強く引っ張ると断線のおそれがあります。100mm以上引き出さないように注意してください。



③ミラーキャビネット壁面固定時に、屋内配線コードをコンセント取付枠の取付部から引き出してください。



(4) ミラーキャビネットの取付

①固定位置を決めてください。

- 洗面化粧台を設置した後、水平にセットしてください。

ご注意：●ゆがんだ壁面に固定すると、鏡がゆがみますので、壁面との間に当て木などをあてて修正してください。
●屋内配線コードをミラーキャビネットと壁面の間、特に固定用穴位置にはさむことのないように注意してください。

②ミラーキャビネットを壁面に固定してください。

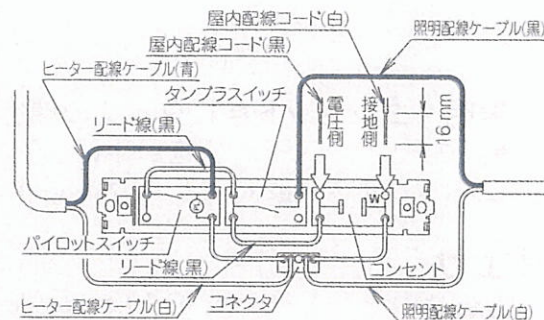
- イ) 取付寸法図の固定用穴位置にφ5の下穴を加工してください。
- ロ) 上部と下部の固定用穴よりトラスネジで桹木に固定してください。

(5) 直結配線工事

[照明・コンセントありタイプの場合]

①直結配線する屋内配線コードの先端の被覆をコンセント裏面のストリップゲージ（16mm）に合わせてむいてください。（適合電線VVFφ16またはφ2.0単線）

ご注意：屋内配線コードの被覆は、適正量むかないと接触不良やショートのおそれがあります。



②屋内配線コードをコンセントの接続穴に差し込んでください。

ご注意：●屋内配線コードは、極性に注意して導体が露出しないようにコンセントの奥まできっちりと差し込んでください。接触不良やショートのおそれがあります。
●屋内配線コードを差し込んだ後、一度引っぱり接続の確認をしてください。

③コンセント取付枠とスイッチプレートははずした手順と逆の手順で取付てください。

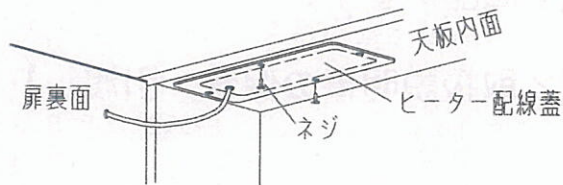
[照明・コンセントなしタイプの場合]

くもり止めヒーターのスイッチは付いておりません。別途建築側にスイッチをご用意の上、配線工事を行なってください。

ご注意：くもり止めヒーターに直結配線した場合、くもり止めヒーターが作動し続けます。必ずスイッチを取付てください。

[照明・コンセントあり、なしタイプ共通]

ヒーター配線蓋に付属のネジを追加取付してください。



(6) ランプ固定テープの取りはずし

※照明・コンセントありタイプの場合のみ

- ランプはずれ防止のため、ランプの両端にテープが貼ってありますので、そのテープを取り除いてください。

(7) 扉の調整

- 扉に段違いや丁番のゆるみによるガタツキがないことを確認してください。不備がある場合は、「取扱説明書 扉の調整のしかた (P4)」にしたがって調整してください。

5.点検・仕上げ

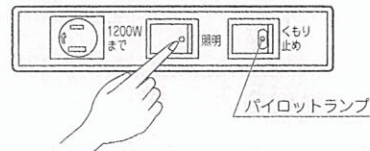
安全点検

- 取付部材がしっかりと固定されているかを確認してください。
- ミラーキャビネットの本体を引っ張り、ネジの抜けやガタツキが無いか確認してください。

試運転

[照明・コンセントありタイプの場合]

- スイッチプレートの照明スイッチをONにして、点灯を確認してください。確認が終わったらスイッチをOFFにしておいてください。
- スイッチプレートのくもり止めスイッチをONにして、パイロットランプを点灯させ、約3分後にミラー中央部が暖かくなっているのを確認してください。確認が終わったらスイッチをOFFにしておいてください。



[照明・コンセントなしタイプの場合]

- くもり止めスイッチをONにし、約3分後にミラー中央部が暖かくなっているのを確認してください。確認が終わったらスイッチをOFFにしてください。

仕上げ

設置時に商品が汚れた場合は、水を含ませた布またはスポンジでふいてください。その後、乾いた布でふき取ってください。落ちにくい汚れの場合は、薄めた中性洗剤を含ませた布またはスポンジで汚れをおとしてください。その後、水を含ませた布またはスポンジで洗剤をふき取り、最後に乾いた布でふき取ってください。

ご注意：溶剤、酸性・アルカリ性・塩素系の洗剤、漂白剤は使用しないでください。商品をいためるおそれがあります。



6.お願い事項

【1.商品の養生】

すべての作業が完了しましたら、キャビネットを保護養生してください。

【2.取扱説明書の保管・引渡し】

洗面化粧台および組込機器等の取扱説明書・保証書はとりまとめて、ベースキャビネットに収納しお引き渡しの際、不足のないことを確認してお客様にお渡しください。

【3.梱包材その他部材の処理】

不要部材を処分する場合は、必ず公的許可を受けている業者に依頼してください。

タカラスタンダード株式会社

本社 〒536-8536大阪市城東区鳴野東1丁目2番1号

TEL 06-6962-1531